

町政座談会を開催

9月下旬に、町内5会場で座談会を開催し、町民76人の参加がありました。

今年は、7月豪雨への対応、重点施策「子どもの声が聞こえるまちづくり」「安心・安全なまちづくり」「産業が元気なまちづくり」「定住を進めるまちづくり」「歴史・文化を感じるまちづくり」を説明しました。主なご意見と町の回答を紹介します。(Q…質問、A…回答)



教育

Q…飯南町の教育方針は。
A…「保小中高一貫教育」が魅力。小さな町だからできる、きめ細かな教育指導は、生徒からも高い評価を得ている。詳しくは、広報いづなん9月号の「教育魅力化特集」をご覧ください。

Q…頓原小学校・中学校に向かう坂道のロードヒーティングで、今年の対応を教えてください。
A…今年の冬季中の対応は改めてお示しする。町民の皆さんから再実証試験の要望も受けている。

子育て

Q…児童遊園は、子どもだけでなく、大人や高齢者も使える場の方がいいのでは。また飯南町の自然環境に魅力を感じる移住者も多いと思う。自然を生かした遊びも提案してはどうか。
A…遊具だけでなく、東屋やトイレなどの整備も併せて検討したい。道の駅とんぼらの緑地公園は自然を生かした公園で、木のブランコなどが置かれている。今後は自然に配慮した公園の整備も検討したい。

Q…谷・来島・志々の診療所の維持も難しい中、飯南病院の存続を第一に考えた上で、赤名地区の医療を考えていかなければならない。
A…谷・来島・志々の診療所の維持も難しい中、飯南病院の存続を第一に考えた上で、赤名地区の医療を考えていかなければならない。

Q…谷・来島・志々の診療所の維持も難しい中、飯南病院の存続を第一に考えた上で、赤名地区の医療を考えていかなければならない。
A…谷・来島・志々の診療所の維持も難しい中、飯南病院の存続を第一に考えた上で、赤名地区の医療を考えていかなければならない。

出席者

氏名	所属	氏名	所属
山陰合同銀行 飯南支店 代表取締役 山本 浩二	山陰合同銀行	飯南町 町長 山本 浩二	飯南町
山陰合同銀行 飯南支店 副代表取締役 山本 浩二	山陰合同銀行	飯南町 町副長 山本 浩二	飯南町
山陰合同銀行 飯南支店 代表取締役 山本 浩二	山陰合同銀行	飯南町 町副長 山本 浩二	飯南町

防災

Q…高齢者等避難や避難指示が出されても、災害の状況で避難所や避難のタイミングが違うため、どう動いていいのかわからない。避難経路に危険な箇所もある。防災訓練では、具体的な行動計画が必要ではないか。
A…大雨警報と同時に、役場本庁舎と各支所に職員を配置しているため、早めの避難を心がけてほしい。今後、自治区や公民館などの小さな単位で防災訓練を予定している。

Q…警報が出た時に、集会所などを避難場所にする場合、鍵の管理が課題。また、集会所には毛布や食料もない。避難場所の常備品を置くなど考えてほしい。
A…地区内で話し合い、自治会長以外の人も対応できる体制を考えていきたい。毛布や食料などは、連絡があれば運んでいる。避難場所の備蓄は今後検討したい。

Q…消防水利の管理が不十分。消防団員不足からか。
A…現地確認後、地元消防団に管理をお願いする。

Q…島根原子力発電所で事故があった際、付近の住民は広島県へ避難する計画となっている。
A…島根原子力発電所で事故があった際、付近の住民は広島県へ避難する計画となっている。

Q…来島牧場で牛の数が増え、堆肥センターが受け入れできない。心配。畜産業の後継者不足も気になる。
A…来島牧場増頭による糞尿は自家処理。堆肥センターは現在最大許容量で処理しており、新規の畜産糞尿は基本的に、自家処理となる。後継者としては、川尻地区では地域おこし協力隊が活躍している。点在する牛舎を活用しながら、和牛振興・後継者の育成を進め、和牛が本町から絶えないように取り組んでいきたい。

定住

Q…谷地区に定住者向け住宅を作してほしいが、要件はあるか。
A…明確な要件はない。谷地区でも、候補地があれば教えてほしい。

Q…志々地区に住宅を建てて若者と呼んでほしい。
A…今年度、定住住宅として、八神地区の駐在所横に住宅3棟を建てる。令和4年度には、八神地区に定住促進賃貸住宅を建設予定。

Q…Uターン者の住宅を確保する必要がある。
A…Uターン者の住宅を確保する必要がある。

原発から30キロメートル圏外の飯南町に、一部でも避難する計画にはならないのか。
A…町には、松江市大野地区の住民(約1300人)が、避難する予定。10月中旬に避難所運営マニュアルを策定する予定。

災害復旧

Q…災害復旧に優先順位はあるか。山林内の崩壊は直せるか。
A…町民が生活に支障をきたす箇所、農作業に支障をきたす箇所などを優先。山林被災の復旧事業はないが、「下流域に民家がある」などの条件で、治山事業の植林などがある。

Q…赤名・頓原連坦地の街路灯が老朽化しているため、新しくしてほしい。
A…すぐに返答はできないが、現地を確認し、検討したい。

公共施設(道路・水道等)

Q…長谷地区にソーラーパネル(2カ所)があるが、大雨のため池や水路に土砂が流入して困っている。
A…長谷地区にソーラーパネル(2カ所)があるが、大雨のため池や水路に土砂が流入して困っている。

Q…山陰合同銀行の頓原住宅を購入し確保。今後も、計画的に住宅の確保を進めたい。
A…山陰合同銀行の頓原住宅を購入し確保。今後も、計画的に住宅の確保を進めたい。

Q…地域づくり協同組合の働き手が見つからない。地域おこし協力隊卒業後、地域づくり協同組合を提案するなど、積極的にPRしてほしい。
A…地域おこし協力隊募集の際、地域づくり協同組合をPRするなど工夫したい。

Q…奨学金を借りる学生が多いが、町内の給与水準は低い。奨学金返還の助成があるとPRになるのでは。
A…現在、医療・介護・福祉、保育分野で、町に帰ってきた場合の給付型制度はある。職種を限定しない給付型制度は、何度も検討したが、ターゲットが絞り込めないため困難。奨学金を借りている者が町で就職時に、償還免除にすることも検討する。

Q…現在、医療・介護・福祉、保育分野で、町に帰ってきた場合の給付型制度はある。職種を限定しない給付型制度は、何度も検討したが、ターゲットが絞り込めないため困難。奨学金を借りている者が町で就職時に、償還免除にすることも検討する。

Q…現在、医療・介護・福祉、保育分野で、町に帰ってきた場合の給付型制度はある。職種を限定しない給付型制度は、何度も検討したが、ターゲットが絞り込めないため困難。奨学金を借りている者が町で就職時に、償還免除にすることも検討する。

Q…現在、医療・介護・福祉、保育分野で、町に帰ってきた場合の給付型制度はある。職種を限定しない給付型制度は、何度も検討したが、ターゲットが絞り込めないため困難。奨学金を借りている者が町で就職時に、償還免除にすることも検討する。

Q…町道沿いの樹木に困っている。除雪にも悪影響。
A…状況を見ながら計画的に伐採する。通行に著しく支障をきたす箇所があれば、連絡してほしい。

Q…高齢化の進む地区では、雪かきに苦労しているので、対応をお願いしたい。一度、現地を見に来てほしい。
A…現場を確認し、対応を検討する。

Q…上水道管路の老朽化が激しい。今後の方針は。
A…赤来地域は老朽化が激しい。今後は、整備計画により整備を進めたい。

Q…長谷地区にソーラーパネル(2カ所)があるが、大雨のため池や水路に土砂が流入して困っている。
A…長谷地区にソーラーパネル(2カ所)があるが、大雨のため池や水路に土砂が流入して困っている。

Q…人口減少に歯止めをかけるためにどうするか。
A…出会いから結婚・出産までをトータルで考え、手を打ってきたい。

Q…瀬戸山城の登山道など管理が素晴らしい。この状態が続くようにしてほしい。
A…多くの方から「登山道の整備が素晴らしい」と声をいただいた。現在、瀬戸山城の町指定文化財、県指定文化財登録を目指している。文化財指定により、継続的な管理保全ができるように進めたい。

Q…志々地区で「歴史・文化を感じるまちづくり」の計画はないか。
A…志々地区には、ダム関係の遺跡や民具などがあるが、展示できていない。今後、町内外の人の目に触れるよう取り組みたい。

Q…志々地区で「歴史・文化を感じるまちづくり」の計画はないか。
A…志々地区には、ダム関係の遺跡や民具などがあるが、展示できていない。今後、町内外の人の目に触れるよう取り組みたい。

Q…志々地区で「歴史・文化を感じるまちづくり」の計画はないか。
A…志々地区には、ダム関係の遺跡や民具などがあるが、展示できていない。今後、町内外の人の目に触れるよう取り組みたい。

Q…志々地区で「歴史・文化を感じるまちづくり」の計画はないか。
A…志々地区には、ダム関係の遺跡や民具などがあるが、展示できていない。今後、町内外の人の目に触れるよう取り組みたい。

医療

Q…高齢者の医療・福祉・介護の今後の対応は。赤名地区に医療機関を設置してほしい。
A…高齢者の医療・福祉・介護の今後の対応は。赤名地区に医療機関を設置してほしい。

Q…町内で感染者は出ていない。今後コロナ対策やワクチン接種に万全を尽くしてほしい。
A…日頃の皆さんの協力に感謝。町民のワクチン接種率の高さも感染防止に貢献していると考える。3回目のワクチン接種なども検討されているが、引き続き、万全の体制で対応する。

Q…町内で感染者は出ていない。今後コロナ対策やワクチン接種に万全を尽くしてほしい。
A…日頃の皆さんの協力に感謝。町民のワクチン接種率の高さも感染防止に貢献していると考える。3回目のワクチン接種なども検討されているが、引き続き、万全の体制で対応する。

Q…町内で感染者は出ていない。今後コロナ対策やワクチン接種に万全を尽くしてほしい。
A…日頃の皆さんの協力に感謝。町民のワクチン接種率の高さも感染防止に貢献していると考える。3回目のワクチン接種なども検討されているが、引き続き、万全の体制で対応する。

Q…町内で感染者は出ていない。今後コロナ対策やワクチン接種に万全を尽くしてほしい。
A…日頃の皆さんの協力に感謝。町民のワクチン接種率の高さも感染防止に貢献していると考える。3回目のワクチン接種なども検討されているが、引き続き、万全の体制で対応する。

新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)対策

Q…コロナの影響を受けた事業者への経済支援は。
A…コロナ対策で、第1弾、第4弾のコロナ経済対策、元金回復券、プレミアム商品券などの対策をしている。

Q…伊比、秩木、川西の地籍調査が遅れている。
A…筆数の多さ、昔の切図との不一致などが原因。予算を確保し、調査を進めたい。

Q…伊比、秩木、川西の地籍調査が遅れている。
A…筆数の多さ、昔の切図との不一致などが原因。予算を確保し、調査を進めたい。

Q…伊比、秩木、川西の地籍調査が遅れている。
A…筆数の多さ、昔の切図との不一致などが原因。予算を確保し、調査を進めたい。

農林畜産

Q…コロナの影響で、米の価格が低迷している。米農家に対するコロナ関連の対策など考えはないか。
A…外食の自粛などから、米の需要と供給のバランスが崩れ、米の価格の下落に拍車をかけている。町としても12月議会で、コロナ対策支援として農家の支援策を提案したい。

Q…慣行栽培米も良いが、特別栽培米の普及も進めるべき。
A…慣行栽培米、特別栽培米も必要。特別栽培米は、推奨シールなどを活用してPRしていく。全て「飯南米」としてブランド化していきたい。

Q…米の町内流通で、30キログラムでの取引は重すぎる。15キログラムでの流通を考えてみては。
A…実情にあった提案。関係する法令など確認し、検討したい。

Q…木質バイオマスセンターの今後の見通しは。
A…今は休止状態で、おが粉の乾燥が課題。原木を乾燥させる

Q…木質バイオマスセンターの今後の見通しは。
A…今は休止状態で、おが粉の乾燥が課題。原木を乾燥させる

